

Rotary
2830地区



HACHINOHE ROTARY CLUB

Club Weekly Bulletin

No. 3371
No. 3372
2025.10.29発行
合併号

会長 石橋 信雄
副会長 正部家光彦
クラブ奉仕 会長エレクト
職業奉仕 社会奉仕
国際奉仕
青少年奉仕
幹事
会計
会場監督
直前会長
副幹事
会計補佐
小井田和哉
中村 稔彦
山村 和芳
築館 智大
橋本八右衛門
増田 敏
松本 剛典

例会日 毎週水曜日 12:30
事務所 八戸市番町14
電話 (43) 0608
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・公共イメージ向上委員長 渡辺 孝
同副委員長 峰 正一
同委員 宮下 悟
同委員 松林 拓司

国際ロータリー会長メッセージ — 2025~26 — 八戸ロータリーカラブ スローガン

よいことのために手を取りあおう

感謝し、祝い、新たな一步となる道標へ

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツオ

八戸ロータリーカラブ会長 石橋 信雄

10月は米山月間です

— 第3371回 ファミリー同伴 特別職場訪問例会 2025.10.19 —

10:30～ボリオ募金活動

▶ゲスト紹介：

小野晶子さん、小林由香さん、小林明香音さん、小井田絵里さん、妻神美穂子さん、増田千香子さん、松本亜矢子さん、村井精子さん、田名部稜さん、峰 紗咲希さん

会長要件 石橋 信雄 会長

きょうは職場訪問特別例会です。今週10月24日は世界ボリオデーで世界中のロータリアンがボリオ根絶に向けて運動しています。八戸ロータリーとしては初めてプライマーフーズスタジアムで10:30～1時間半にわたり募金活動を行いました。皆さんのご協力に感謝いたします。ありがとうございました。きょうは松本剛典ご夫人とすばらしい募金活動をさせていただきました。

このあとはヴァンラーレを応援していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

職業奉仕委員長挨拶

道尻誠助委員長

こんにちは。ワクワクしていますか？きょ

うはファミリー同伴ヴァンラーレ八戸応援特別職場訪問例会で、たくさんの皆さんにお出でいただきありがとうございました。今回の企画そのものを発案されたのは紺野会員と松本会員で交渉をお願いしました。快く引き受けてくださいましたヴァンラーレの皆様に感謝したいと思います。

南郷にサッカー少年が2人います。1人は社会人でも活躍された細越さん、その上を行くのが光星学院高校で全国大会に行った上平社長さんは東北のマラドーナと言われた方です。

ヴァンラーレ八戸は地域密着型のクラブ運営で、目標として①地域に愛されること、②地域の役に立つこと③地域から必要とされること を目標に頑張っておられます。もうJ2は確実ですが、その先を目指して頑張っていただければと思います。われわれも一生懸命応援しますのでよろしくお願いします。きょうは本当にありがとうございました。

ヴァンラーレ八戸 下平(しもたい)社長からの説明とご挨拶

きょうはこのように多くの皆さんに、この

会場でわれわれのホームゲームを見ていただくということで本当にありがとうございます。ありがとうございます。また、ここにいらっしゃる多くの皆さんのご支援、ご協力いただき、夏川戸さん、紺野先生、松本さん、八戸の多くの皆さんから支えられてクラブ運営ができていることは、本当に当たり前ではないと日々思って活動させていただいています。重ねて感謝申し上げます。ありがとうございます。

きょうは少し時間をいただいて、資料を急いで作ったので資料がバラバラでお詫び申し上げます。ヴァンラーレのことをご説明させていただきます。

2013年12月に株式会社にしました。ただクラブの設立は細越が2006年に立ち上げ、来年20周年を迎えます。そのシーズンをなんとかJ2で迎えたいというふうに思っています。

ヴァンラーレ八戸の事業運営ですが、クラブ運営をしながら、プライマーズスタジアムの指定管理者団体として管理運営しています。この4Fの場所は津波避難施設の一時避難所になっています。逃げ遅れた方がこの4階に来て、だいたい100名を受け入れることができます。みんなが3日間避難できると食糧などが避難所の備蓄倉庫にあります。津波のときにここに避難してくる方もいます。今まで10回くらいはあったのではと思っています。また、フォレストピア階上という、階上岳の麓にある山菜そば、ジェラートの施設の管理運営も階上町から指定管理でいただいて運営管理しています。

クラブ名ヴァンラーレ八戸の由来ですが、わたしも細越も南郷出身ですので、南郷から始まったクラブですので、南郷の名前を隠してまでも入れたいということです。ヴァンはイタリア語で起源を意味する「デリヴァンテ」、南の郷を意味するのが「アウストラーレ」で、その2つの単語を無理やり組合せ、ヴァンラーレ八戸という名前にしました。

立ち上げたときに川渕三郎さんという当時のチアマンが八戸で講演された時に、この地域でJリーグを目指すチームはあるか？自

信満々に手を挙げたら、名前は何という？ヴァンラーレ八戸と言ったら、そんな名前じゃJリーグに行けないと言われた。行つたらどうします？土下座しますと言っていた。川渕さんは忘れているかも知れません。今まで一度も土下座してもらっていない。それくらい最初は言ってもらえたかったです。なかなか浸透するのに時間がかかったなと思います。今では皆さんからヴァンラーレ、ヴァンラーレと言ってもらってありがたいことだと思います。

クラブ理念は先ほど道尻さんから出ましたが、われわれは理念を基に20年近く頑張ってきました。要約すると地域に必要とされ、役に立つ愛されるということを理念に頑張っています。また存在意義もサッカースポーツを通してエンターテイメントを地域に提供する。まさしくサッカーが今、皆さんに見ていただければわかると思いますが、エンターテイメントになることを皆さん実感していただければと思います。

今、われわれは1位です。自信満々に言います。われわれの何が1位になっているかといいますとこぼれ球ダッシュ。どちらのボールでもないボールを拾う回数。どろ臭いです。すごい泥臭いです。これがリーグダントツ1位です。試合を見るときに、これどっちのボールかなという時に、うちの選手たちがボールを拾つたら、こういうことかと思ってください。

1対1の勝利数。ボールを奪う勝利もダントツ1位です。華麗にパスをしたり、シュートをしたりというところに目が行きがちですが、実は泥臭くやる作業です。

枠内シート数。わたしたちのゴールにシュートを打たれる回数がダントツで少ない。シュートを打たれている。最後の最後まで足を出し、身体を出す、身体を投げうって、シュートを打たせない、枠に飛ばさせない、ドロー数もダントツで低い。低いのに勝つ。

これ一番のわたしたちの強みですが総走行距離数。データが出ています。出場している選手が走る距離をGPSで狙っていくと、ほ

とんど全チームがそういうデータが出ていて、そのデータを見ることができます。だいたい私たちの選手たち全部で1人1試合12km走ります。一番走っていないチームと2km違います。これだけ距離数が違います。今のヴァンラーレのキーワードは「ハードワークは才能に勝る」それを地で行くものです。能力があってもハードワークしなければ勝てない。才能がない、泥臭くやることによって才能には勝てるということが、今のこの順位であると皆さんに認識していただきながら、1時から始まる試合を見ていただければと思っています。

観客動員数ですが、1試合平均2,000人を目標に頑張って活動しています。今の現状は平均1,143名です。残り3試合で、きょうのチケットの着券数は3,400になっていますが、そこから少し外れるという予測を考えると3,600くらいかなと予測しています。ただ駐車場の問題などさまざまあり、この頃諦めて帰られる方も散見されるのがわれわれの課題でもあります。1試合平均2,000人は必ず達成します。達成しなければならないと思います。今度われわれのやるべきなことは、最終戦に5,000人入れたい。満席でJ2昇格のセレモニーをしたいと思っています。11月23日に皆様のお力を貸していただければと思いますので、よろしくお願ひします。

金額について、黒と赤の金額がありますが、赤の金額と思ってください。J2に昇格したら赤の金額といって営業に回っています。赤の金額をご覧ください。さまざまあります。

P16をご覧ください。他クラブとの比較。今後の企画に対してですが、昨年のJ3の決算値からくるものです。事業収入 大宮アルディージャ1位。事業収入 大宮は26億で運営されています。強化費（選手人件費）も大宮は7億でJ2に昇格しています。広告料収入もそうです。事業収入が多いのは順位にライドするのがだいたいの流れです。一方、わたしたちはここについていないです。昨年も

トップ10入りしていないです。

われわれの事業収入は去年の決算で5億7,000万円で運営しています。今年の決算ではだいたい6億くらいです。1位を取れます、やり方によっては。ただJ2になるとなかなか厳しい。10億を下回って運営されているJ2クラブは1クラブしかありません。みな10億を超した形で運営しています。来期そこのチームと戦っていかなければならぬということを考えると、わたしができることは事業収入を増やすこと。チケット、グッズなどさまざまなものを購入していただく、支援していただく組織作りをさせていただきたいと思っています。

きょう皆さんに来ていただいて、試合を見ていただいて、スタジアムグルメを買っていただいたり。スタジアムグルメを買いますと、わたしたちもお金が入ります。ヴァンラーレに関わっていただく、関心をもっていただくことを細越をはじめ、そういう関係作りができたたらと思っています。今後とも皆さんと共に。

先日スタジアム問題でもメディアに差出せていきましたが、皆さんの後援があってわれわれはクラブ運営ができると思っていますので、それもスタジアムを維持するものと思っています。地域になくてはならないスタジアムがどうあるべきか、本当に皆さんと一緒に考えていくべきかと思っています。

注意事項

道尻誠助委員長

窓はグラウンドに近いので、けがをする場合があります。

ゴミ袋を用意していますので、お帰りの際はゴミはご自分でお持ち帰りください。

黄色い声はいくら出してもいいそうです。

きょうはメインスタンンドが完売です。行くとなると芝生席になります。テレビは4Fで見られます。

石橋会長：改めてお礼をさせていただきます。

第3372回例会

会長要件 石橋 信雄 会長



本日もたいへん寒い朝を迎えました。青森県でも20日には岩木山では3~4cmの積雪が観測されたそうです。いよいよ冬の足音が聞こえる季節となりました。10月も残り9日で、11月には70周年を迎えます。2025年もラストスパートの時期となりました。2025年やり残したことがないよう頑張っていきたいと考えています。

本日の例会プログラムは浜谷英幸さんと高木康弘さんの会員卓話です。たいへん楽しみにしていますので、どうぞよろしくお願ひします。

19日の日曜日は職場訪問特別例会でヴァンラーレ八戸のホーム戦をメンバーとご家族の皆さんで観戦する例会を開催しました。詳細についてはこの後、松林さんから報告がありますが、職業奉仕委員会やご参加の皆さんのお陰でたいへん有意義な時間を過ごすことになりました。事前の準備では松本さんや道尻さんにはたいへんご尽力をいただきました。そしてもちろんですが、細越さんにはさまざまご配慮をいただきまして心より感謝いたします。ありがとうございました。

退場者が早い段階から出てしましましたので、本当にハラハラドキドキの時間が続く展開となりましたが勝利でした。いよいよJ2昇格して、J3でも優勝に近づいたものと思います。残り6試合、皆さんでぜひ応援して参りたいと考えております。

さて当日はもう一つの企画がありました。10/24の世界ポリオデーに先立ち、プライマーズスタジアム内でポリオ根絶運動、ポリオワクチンへの寄付のお願いをさせていただきました。当日はご家族の皆さんも含めて、メンバーの皆さんに募金活動、広報活動にお力添えをいただきました。ロータリーはこういう活動をしていることをサッカー観戦している皆さんへお伝えすることができたのでは

2025.10.22

と思っています。ご尽力いただいた皆さんに改めて御礼申し上げます。

ポリオに関しては、2025年8月25日時点ではパキスタンで21名、アフガニスタンで3名の計24名がポリオウイルスによる症例が報告されています。この2か国では現地の政情不安や災害によりここ数年増加傾向にあります。もう少しで“根絶”というところまできていましたが、まだまだわれわれロータリアンの力が必要です。11月8日~12日は小林幹夫さんが改めてパキスタンに行き、ポリオワクチン投与活動を予定されています。どうぞご安全に活動されますことをお祈り申し上げます。

今回プライマーズスタジアムでの募金活動で市民の皆さん、近隣の皆様から合計24,843円の寄付をお預かりしました。わずかな金額ではありますが、一人一人にポリオのアナウンスができたことは本当に有意義なものであったと思っています。現地に赴くことは難しいかもしれません、ぜひ八戸クラブロータリアンの皆さんのお気持ちもお預けくださいますようお願い申し上げ、会長要件とさせていただきます。

増田：会長からも話がありましたが、ヴァンラーレさんには試合観戦とスタジアム見学にたいへんお世話になりました。石橋会長からお札をお渡ししたいと思いますので、細越さん前へお願いします。

石橋会長：当日はたいへんお世話になりました、ありがとうございました。

細越健太郎さん：ヴァンラーレ八戸の細越です。19日の試合の際には多くのロータリーの皆さんにご参加いただきまして本当にありがとうございました。例会の場所もひじょうに窮屈な場所の設定になってしまい、皆さんにはご迷惑をおかけしたと思いますが、初めて試合を見に

来てくださった方もいらっしゃると思います。わたしたちは今J3に入って7年ですが、J3リーグで戦ったわたしたちの試合の中でも、リーグ戦の中では一番多い3,800名を超える皆様にご来場いただきました。試合としては見苦しい部分もありましたが、結果として勝つことができましたので、本当に皆様の応援のお陰だと思っています。残り6試合（うちホームゲーム2試合）残っておりますので、お時間があればまた応援にきていただければと思っています。

1か月半後にJ2のチームになっているという報告と優勝をして上がれましたという報告ができるように、チーム一丸となって頑張って参ります。皆さんにご支援をいただく部分も多くあると思いますが、その際には改めて個別にお伺いさせていただければと思います。19日は本当にありがとうございました。機会があればまた皆さんで例会をしていただければと思います。ありがとうございました。

幹事報告 中村 稔彦 幹事



パキスタン洪水被災地支援物資ご協力について

メールでご案内をしていますが、パキスタン洪水支援物資ご協力のお願いです。これから冬で寒くなりますので、セーター、ジャンパーなどの防寒衣類、子供用の衣類などのご協力をお願いします。洗濯してあるものできれば明日23日(木)までに事務局までお願いします。明後日荷造りをして、土曜日に青森に持つて行く段取りになっています。

・11/12(水)通常例会は休会、11/14(金)基隆歓迎例会(18:30~)となります。

もしかするとお土産を持ってくる可能性がありますので、強制ではありませんが、参加される方はお気持ちをご準備いただければと思います。

○会員のお祝い

・会員誕生祝 橋本八右衛門
正部家光彦さん

- ・パートナー誕生祝 なし
- ・結婚記念日 なし

委員会報告

親睦・会場委員会 木村浩之さん

○ニコニコボックス
・誕生祝 橋本八右衛門
正部家光彦さん
石橋信雄・栗谷川敏彦さん
浜谷さん、高木さん会員卓
話よろしくお願ひします。
浜谷英幸・熊谷清一 ニコニコデー

特別職場訪問例会報告

職業奉仕委員会 松林拓司委員

J3ヴァンラーレ八戸応援企画ファミリー同伴で実施し、会員ご家族合わせて35人の参加でした。ご覧の通り午後1時のキックオフでしたが、その前に募金活動を行うために午前10時にグランドホテルをバスで出発、プライマーズスタジアムに10:20に着きました。自家用車で集合した方々と合流して、細越会長の出迎えを受け、テントを設営して募金活動をスタートしました。

会場にはキッチンカーがたくさん出ていて、ちょうどわれわれのテントの後では、牛の乳しづり体験イベントをやっていて牛が1頭いました。右側はヴァンラーレのトレーニンググッズ紹介コーナーとひじょうに人が集まる、ありがたい場所でした。横断幕、ポリオデーの印刷物、ロータリークラブの旗を準備して、ロータリーの活動とわかるようにたすきがけをして約1時間活動をしました。

「世界のこどもたちをポリオから救う」と書いたティッシュを1,000個配りましたが、ほとんどなくなりました。ロータ君は小野恭弁護士の奥様に入っていましたが、リズミカルな動きで手を振ったり、愛嬌を振りまいにいただき、ひじょうに盛況でした。当日は東北町デーで、東北町の小川原湖の妖精

シジミールもいましたが、断然ロータ君が勝っていた感じです。皆さん広場で食事をしながらロータリーの活動をPRできたと思っています。

その後、4階に会場を移して例会を行いました。ここは津波避難施設になっているということで、その部屋も津波避難室で、ひじょうに見晴らしのいいところから試合を観戦させていただきました。ヴァンラーレの下平社長からクラブの概要、今シーズンの好調の要因、J2昇格への道のりや展望をお聞きして、試合観戦。ご存じの通り2:0で勝ってデーターでは一面、東奥日報にも載りました。退場者も出ましたが、後半逃げ切って2:0で勝利しました。

車の運転の必要のない方は適当にアルコールも入って、時間が進むとボルテージもピッチも上がる、楽しい例会だったと思います。

このチラシを見た方もいらっしゃるかと思いますが、25日にはっせんの蔵で舞踊セッションとその後に名誉会員の小林眞さんが県立美術館の平田オリザさんとトークセッションをします。わたしが司会進行でお手伝いす

ることになっています。25日16時から1ドリンク付き3,000円。もしご興味がある方は覚えておいてください。



会報・公共イメージ向上委員会

渡辺 孝委員長



きょうLINE配信しましたが、ピーター・フランクルさんの特別講演です。申込みができるようになっていますが、お知り合いの方にもお知らせいただきますようお願いします。

卓話



会 員

浜谷 英幸さん

耳にタコができたかと思いますが、またハラスメントか！ただ当社、当業界にいろいろありますて社長交代です。

それに伴い当社でもハラスメントの講習会がひじょうに増えました。一番情報を持っているのはぼくたちでないかと思っているくらい。いくつか講習会を受けた資料が入っています。ちなみに週刊文春さんは半年前、それより前からずっと追いかけていたそうです。小さな記事でも半年以上かけてやられたそうです。これは噂ですが、社長がこれは訴える、勝負する、記者会見をするという話が出たらしいですが、社員に止められて、文春さんはわた

卓 話

したちも半年以上追っていますと言われて辞めたという話は噂で聞こえきました。

こういうこともありますので、皆さん気を付けましょうということを含め、今回はちょっと話をさせていただく中で“Z世代”を把握しましょう。

Z世代は1990年半ば、15才～30才の若手です。この方たちの一番の特長はデジタル・ネイティブ。生まれた時からインターネットやスマートフォンに囲まれて育っています。使いこなしも抜群です。それから職場でのZ世代はいろいろ出ていますが帰属意識が低め。愛社精神はありません。ハラスメントに関しては彼らのほうがより情報を持っています。実際にわたしたちは何年か前にに入った情報で

すが、彼らの今の判定を平氣で見れます。ですから、自分たちの会社のことを守るためにもハラスメントを再度見直してもらえば。やはり情報をもって、帰属意識が低めやはりぶつけてくることはいろいろあると思います。それを頭に入れて取り入れていただければと思っています。

今日は取りあえず情報としてお聞きください。何か本当にあったときには必ず弁護士さんに早急に対応していただくことが大事だと思っています。

分かっているところから、ハラスメントの分類です。①セクシャルハラスメント ②マタニティハラスメント 新たに③カスタマーハラスメント。カスハラ。④就活などのハラスメントがこの6月から正式に法制化されました。

ハラスメントに関する主な改正内容は⑤カスハラです。④はたまにありますが、わたしはハラスメントを受けていませんかといろいろ相談したときに、ぼくたちはコイツ面倒くさいと思いますが、じゃ仕事をちょっと減らそうかといろいろ考えますが、これもダメですよ。相談したこと理由にして不利益なことをしてはいけません。

ハラスメントの数ですが、去年で労働局まで行ったものが72,000件。今年は県内の講演会でお聞きしましたら、秋の時点でもう青森県内は超えていますから、今年度はもっと増えるでしょうと言われています。がんがん増えています。

これが嫌な話ですが、ものによっては当然のごとく労災認定は出てきます。精神障害、うつ病で辛い方もいっぱいいらっしゃいます。昨年1,055件。基本的にはパワハラで、お金もかかります。

パワハラのいろいろな定義です。ご存じだと思いますが、職場において優越的な関係を背景とした言動である。業務上必要か、相当な範囲を超えたもの。従業環境が害される。それは変わっていません。皆さんわかっています。端的にいうと暴行、脅迫、仲間はずし、過大な要求、過小な要求、

私的なことに過度に立ち入ること。トラブルが出てきますが、とてもあるパターンでどうしようかなと思っています。

これから次に範例をお話しします。

①上司が扇風機を回してない時期にも関わらず、部下に対して長期間12月から6月、冬にかけて執拗に直接風を当てる。

死んでしまったほうがいいと思います。

これは当たり前かなと思います。

殴らないけれど、風を当てるのもダメだ。

②目標を達成できなかった美容部員に罰ゲームとしてコスチュームを着せて発表させて、それを撮影してSNSに載せる心理的負担。

昔ならとてもある話です。たぶん伝統行事としてやっていたことだと思いますが、これは完全にアウトで判定が出ました。

③本来は許されないセールストークをしたマニュアルを、これはおかしいじゃないですかと言ったら、みんなで無視した。

これは当然アウト。

④入社2か月の社員に対して、今日中に仕事をやっておけ。仕事のやり方が分からないまま一人深夜遅くまで残業させた。

微妙なところは皆さんあるかと思いますが、これも判定が出ています。

⑤業務上の合意性がなく、能力経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じたこと、仕事を与えないこと（過小な要求）

いっぱい事故を起こしているバス運転手はいかがなものかということで、取りあえず草むしりでもやって反省しておけと言ったと思われますが、これもアウト。

この中で、当社でもいろいろ話が出ました。雪片付けをしろと言われたのはこれに当たるのでしょうか。そういう指示をしてはいけないのでしょうかという話が出ました。ただ、ここにある通り『業務上の合意性があるものであれば』それは問題なく指示はできるので、それは皆さん指示いただいても大丈夫だと思います。ただ、ものによってですが、遅刻などする、社会的スルールを欠いた言動、再三注意してもそれが改善されない場合。

医療法人ですが、健康管理された社員が単純ミスが多い、上司が面談してそれでもミスが続く。これはだんだん強い言い方になり、ある程度の厳しい指摘、物言いをしたもの彼は変わらなかった。それに対して言われたほうはあんなに強いことを言われてこれはパワーハラではないですかと訴えた。業務上の指示の範囲で、特に生命、保険、健康を扱うものに関しては職場の管理者は当然だということとこれはパワーハラに該当しない。

営業所長が自殺した。上司からは過剰なノルマ達成の強要を受けたのではないかと、家族から訴えられました。実際は過度な過去の実績を踏まえて昨年度の目標を立てている。そういったものと事業計画を事前に作っていた。上司から営業所長に対する過度なノルマの達成の要求があったとは認めない。これは自殺されていろいろ問題になっていましたが、実際はパワーハラでは扱いません、該当しません。

部下が会社と関係なく、個人的に借りている家の大家さんがうちの社長の知り合いだった。ちょっと出るとか出ないとかいろいろ話があって、通常の法律であれば住んでいる人の意見が通るケースが高いけれども、何とかしてくれと社長から相談されたから、左遷しちゃうよ、大変だと思うよと言ったら、これは完全にアウト。

実はいろいろ小さいものだとどうなのかと話を聞きました。東京の大手広告代理店だと、集まっている銘柄のビールしか飲まないチームなどいろいろいます。チームなのでうちはキリンしか飲まないなどいろいろあります。当社でも車を買うときはうちの会社がメインで担当しているディーラーさんから買うのが“すじ”と言っていましたが、それもアウト。

管理職がパワーハラになると恐れて萎縮してしまうと、その通り、萎縮していてわたしも今は社員を“さん”づけで呼んでいます。とはいって、業務上必要な指示、注意、指導を感じたりする場合、やはりこれは適正な範囲で行われる場合は当たらない。ひじょうに抽象的でわかりづらくて、ひじょうに紛糾してい

ました。これはいろいろ考えていかなければと会社の上下関係、指導体制がおかしくなるのは皆さんに徹しています。

パラハラを確認した上司が適切な処置を講じなかった場合、うつ病から職場復帰したAはそれから半年で異動した。半年後の職場の指導Bからパワーハラを受けた。それでもC係長におれはやられているけれども何とかしてもらえないかという話をしたら、1回うつ病で職場復帰したので、たぶんちょっといろいろ変わったかもしれません、事実確認をしないでそういうわけで、ちゃんとやってみたらどうですかという話をしたら、職場環境調整義務違反でC係長から報告を受けた上司の所長も一派ひとからげでみんな一気に怒られて処分を科されました。

やはり会社の抱えるリスクはいろいろあります。特に損賠賠償のリスクです。北海道の農協では、労働者Aにいろいろ仕事を頑張ってもらっていたのですが、だいぶ働かれる方なのでしょう、すごい仕事がいっぱいあったけれどアルバイトをつけるからやってくれ。よく聞く話です。君はすごく頑張っているからと係長にあげました。それも最終的には業務量増大させたという言い方になるでしょう。そうした状況下で、会社の中で異物混入という事件があり、それをどうするんだという上司の長時間の叱責（このへんが微妙ですが）、いずれにしてもこれが決定打となつてうつ病を悪化して自殺した。1億400万円です。これは会社がある程度の保険以外に当然払っていくことになります。

今回いろいろ出てきました。カスハラ。カ



しますね。どうしても特別扱いをして欲しいときはありますよね。ビックマックの社長と知り合いだから早く。大丸駐車場のあの場所はおれにしか貸すようなど、これは完全にカスハラの対象でアウトです。面倒くさいのはカスハラをした場合に労働者から相談があつた場合、すぐやりなさい。やらないとだめですよ。政令化されましたから労働者に対して、しゃべってくるのはお前だけだよとして不利益な対応をしてはならない。すぐ実施しなければいけないと決まりました。カスハラに対応しないと社長さんが捕まることになります。必要性としては毎月いろいろあります。

参考例でわかりやすいのは学校の先生です。先生が子どもの自宅に家庭訪問に行き、犬にかまれた。保険に入っていたら使わせていただきたい、教師の上司が保護者から責められて報告書の内容を変えるように指示をした。校長が教諭を一方的に非難して事実関係を冷静に判断して的確に対応しなかった。その勢いで保護者に対して謝罪するように求める。結局噛まれた先生が謝らなければいけない。これはおかしいだろうということで、300万円のお金が下りたそうです。やはりお金が動いてしまいます。

他にもサービスセンターでいろいろありました。働いている方がいろんなサービスセンターで電話でいろいろな話を聞く会社ですが、その際にわいせつな暴言などされるらしいが、それを会社としてちゃんと対応していない。それに対して働いている方が会社に対して損害賠償を求めた。これに関しては上司がちゃんとやってる、ルールを決めていた。転送する。消費者が大声を出した場合にはいろいろ対応するなどちゃんとルールづけしていたので却下されました。ただし、カスハラの対応ができなければ当然アウトですし、社員が自分の会社をカスハラに対応していないということで申請することもありましたので、いろいろありました。

まとめとして、適切に迅速でとにかく急いでください。速く対応しましょう。ハラスメントも多様化しています。気をつけてください。



高木康弘さん

先日ロータリーの卓話をさせていただきましたが、もう一度という話をいただき、これは何ハラスメントでしょうか？ありがとうございます。光栄です。

ご報告です。先日9月に行われましたブラジリアン柔術北日本選手権大会46才以上の部ヘビー級オープンクラス・無差別級共に優勝してきました。

ゴルフ場にはオリンピックという競技もありますとか、そういう話をしていると皆さんに何をしているのですかよく聞かれます。わたしは保険会社に勤めていて、ファイナンシャルプランナーの立ち位置です。ファイナンシャルプランナーも AFP と CFP があります。A の方が上に見えますが、実は C の方が上です。 AFP はいわゆる B 級ライセンスですが、 CFP というもう一つ上の資格を持っています。消費生活アドバイザー、これはよく新聞のコラムにも出ていますが、皆さん消費者の生活をお守りするという資格も持っています。こんなことを勉強している人間です。

そんな話をしましたら、経済についてちょっと話をしてくれないかと会長と幹事から言われました。実は保険会社は保険をお届けして、皆さんから少しだけお金を預けていただいたものを金融マーケットでお金を増やしてお返しするビジネスです。ですから、実は表側の営業の世界では保険、裏側ではどうやってお金を増やすかを一生懸命やっています。

ここからお話するのはわたしの私見で、会社とは一切関係ありません。昨今、ひじょうに大きな局面を迎えていて、いわゆるインフレ局面がやってきました。30年ずっと見てきて、アベノミクスでインフレにいくかなと思ったら、それでもだめでロシアのウクライナ侵攻を契機に一気にインフレ局面になってきました。日本経済が新たな局面に入ったというふうに見ています。



インフレってどういうことかというと、日本のインフレ率は今3%です。3%のインフレでどういうことが起きるかというと、1,000万円の資産価値が3%インフレが30年続くと400万円になってしまうという世界です。保守的に見て1%でも700万円になってしまう。今、皆さんはいい時代でしたが、Z世代、これからの方たちはこの環境下で資産防衛をしていかないといけないという時代に入ってきたました。

象徴すべきこと、自民党高市総裁が首相になられたということで長らく低迷していた日経平均が2020年時点では23,000円でしたが、きのう1日見ていましたが、最高49,945円まで行きましたので、50,000円まであとちょっと。きょうもチラチラ見ていましたが、50,000円は抜けないいで、50,000円を抜けるのもいつか。たかだか5年で倍になっている。あの時買っておけば。

もう一つわれわれの世界では政策金利。日銀の金利が実はずっと低かった。これは実は銀行、保険会社は本当に。これがついに2025年1月に0.5を超えてきた。これが0.75になった。30年0.5を超えたかった政策金利が0.5を超えてくるとこれも大きなチェンジです。

為替が感覚的にも上がった感じですが、5年前に103円だった為替がきのう時点で151円。高市さんになってもっと円安が進むと言われてますが、1.5倍。このままでいくと円高っていうから高くなつて得したように見えますが、裏返すにみるとこういう感じ。だから5年で100円が何ドルか？　5年で円が7掛け

の価値しかなくなつた。ですから掛け合わせて考えていただくと、インフレと為替、円安を掛け合わせたときの今の日本円を持っている資産価値は、グローバルマーケットでみたときにものすごいことが起きているという時代の変換点を迎えようとしています。

日米でインフレ率を比較してみると、アメリカでインフレがずっときていますが、それだけでこの差がある。為替が跳ねた瞬間にもっと開く。だからアメリカ側から見たときの日本。わたしは妹がアメリカにいます。向こうの方と結婚していてこの間の正月に帰ってきて洋服を買いに行ったら、値札を見てunbelievable！と言っていました。いっぱい買ってましたが、そういうことです。金もがんがん上がっていますので、金もあのとき買っておけばよかった。ちょっと先物は下がっているようですが、金だけでなく、銀も銅もプラチナも上がっています。

その中で、一つファクトとして押さえておかなければいけないのは日本の人口動態です。2004年の1億2,000万人がピークです。ここから転げるよう落ちていって、これから何が起こるか。2050年で9,500万人。2100年だと4,700万人が推計で出ています。実はこれは明治維新の時は3,300万人でした。なので、明治維新以降、近代化で爆発的に伸びた人口が結果的に江戸末期、明治頃に戻るような動きを見せている。GDPが一人当たりの総生産の掛け算ということであれば、単純に分母が半分になる世界になります。その中で今の金融機関業を迎えているわけです。

八戸を見てみると、八戸は2004に245,000人、今は223,000人、2045年に163,000人と出ています。ここから20年で60,000人減っていくというこういう環境の中でこれから生きていくということです。

そういう中で記念すべき高市新総裁です。10時から記者会見をずっと見ていました。いろいろ言っていましたが、大きなポイントとして出てくるのがさっそくガソリン税暫定税率廃止で決まり。いわゆる高市銘柄といわれる防衛関連ががんがん上がってきています。

今まで外に出て行ったお金を国内に投資しようということです。このお金をいかに八戸に持つてこれるかが勝負の分かれ目だと思います。

アメリカも生活金利を下げると言っていますので、恐らく下がってきます。これが下がってくると何が起きるかというと、恐らくさらにアメリカの株式市場にお金が流れると見られています。そうするとアメリカ株がさらに上がるという見立てもあります。アメリカ株が上るとつられて日本株も上がります。ただしそこに何が問題になってくるかというと、関税交渉のときに対米で80兆円投資すると言ってしまいましたので、アメリカにお金を投資したら日本はどうするんだろうというのが今のわたしの疑問です。3年半という期限付きですので、これが全部ドル費用になるので、さらに円安ドル高になってきますので、そうしたときに円安が進むとインフレになる。このあたりのバランスが。そういう意味で今

歴史の転換点を迎えてるというふうに思っています。

昨日の高市総裁の就任の翌日に会長と幹事からご指名いただいたということで、ひじょうに歴史的な日だと思っています。

アメリカへの外部投資80兆円、これくらい大きな数字をアメリカに持っていくのでどうするのかな。アメリカの株はずっと上がり続けています。日本の株が低下している間、アメリカの株はずっと上がり続けているので、この差を埋めない限り今後世界の中での日本のギャップは取り戻せない状況になってくるので、これをどう考えるか。じゃあ、何を買うか？ わかりません！

点鐘：

司会：この後、定例理事役員会を行いますので、役員の方は後方にお集まりください。

出席 報 告						出席委員会	
第3371回例会（10月19日）			第3369回例会（10月8日）				
出席率	100%		出席率	64.2%	修正出席率	65.7%	
総会員数	名	出席数	名	総会員数	68名	メークアップした人数	1名
出席義務会員名	出席免除会員名	欠席数	名	出席義務会員	67名	出席免除会員	1名
				欠席数	23名		

出席 報 告						出席委員会	
第3372回例会（10月22日）			第3370回例会（10月15日）				
出席率	63.1%		出席率	65.7%	修正出席率	68.6%	
総会員数	68名	出席数	41名	総会員数	68名	メークアップした人数	2名
出席義務会員	65名	出席免除会員	3名	欠席数	24名	出席義務会員	67名
						出席免除会員	1名
						欠席数	21名